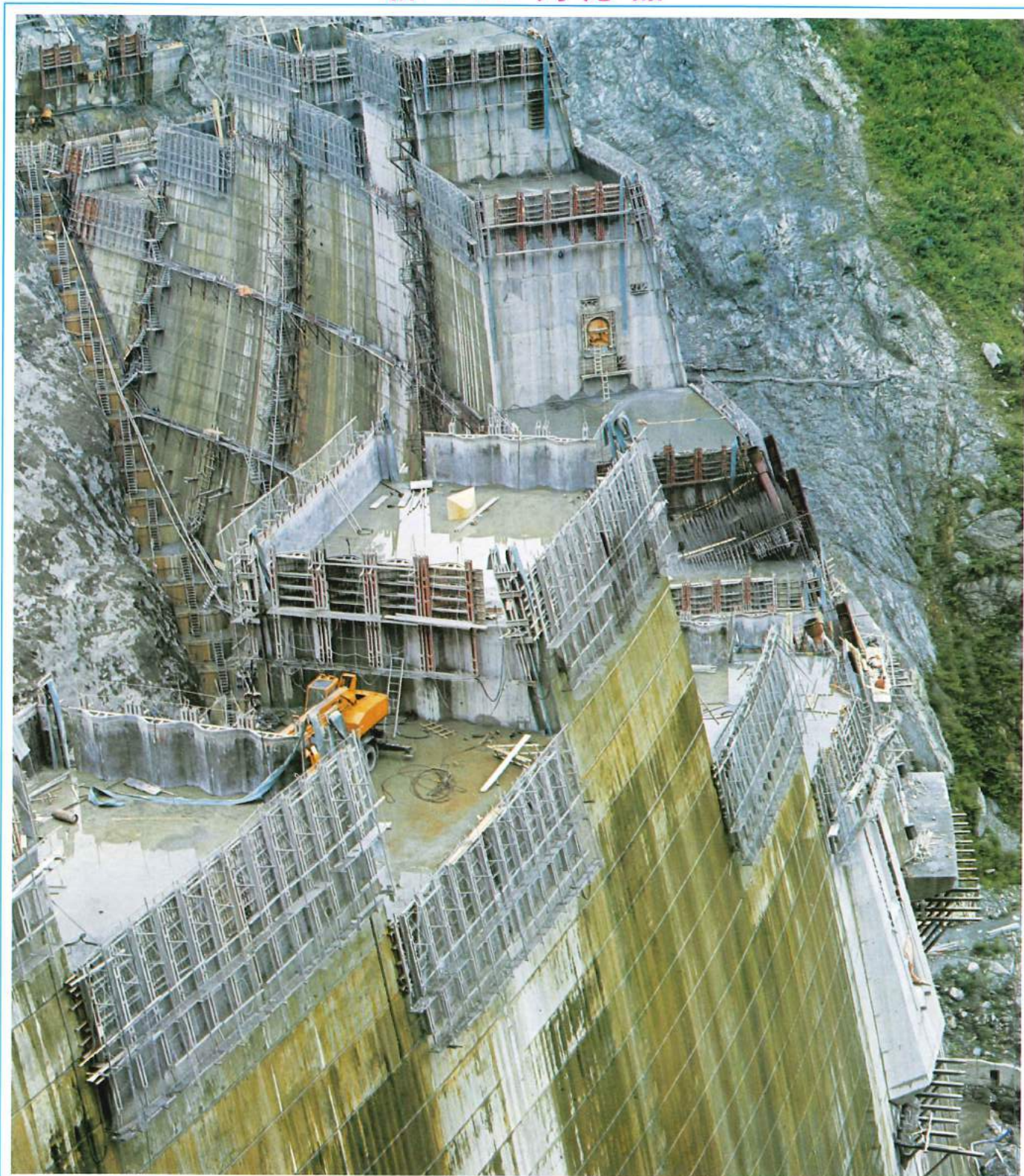


ビノン止水板

塩化ビニル製

新 JIS 対応品



止水板の必要性

コンクリート構造物にとって継目が必要不可欠とすれば、次に述べる三つの主要な理由から、この継目をふさぐ止水板が必要と考えられます。

- (1) 液体を中に溜めておくため（貯水池、水路、水槽、暗渠、プールなど）
- (2) 水分、湿気などから隔離しておくため（地下室、建物、地下道、隧道など）

- (3) 構造物そのものを維持するため













人類が物を建て始めてから、その材料は石材、レンガ、木材、コンクリート、金属、プラスチックと限りなき進歩を続けていますが、液体を中に溜めておいたり、中に入らないようにする問題は構造物をそれから保護する問題と同様、依然として残されています。

ビノン止水板の取扱い上のご注意

















1. ビノン止水板(塩化ビニル樹脂製)は、現場打設コンクリート構造物継目の止水材料です。他の用途には使用しないでください。
2. 運送保管に対する注意
 - ・ビノン止水板(比重1.4以下)は、重量物です。荷扱いにはご注意ください。
 - ・保管する場合は、高く積まず荷崩れ防止や転倒防止処置を行ってください。
 - ・保管中は、日光・降雨等に直接さらすことは避けてください。紫外線等の作用で、変色変質等が生じることがありますのでご注意ください。

- ・火気は厳禁です。さらに、消防法等関係法規を遵守し防災に充分配慮してください。
3. 施工に対する注意
 - ・型枠へのセットなどの作業において、高所では安全帯着用など労働安全衛生法等関係法規を遵守して安全面に充分配慮してください。
 - ・ビノン止水板の現場接続作業では、切断用カッター及び溶融用電熱板(溶着器)等の取扱いに充分ご注意ください。さらに、閉塞空間等では換気にもご注意ください。

ビノン止水板形状及び寸法

JIS記号	製品番号	形状	寸法 幅×厚	定尺(m)
FF	D-101		100×5	20
FF	※ D-102		150×9	20
FF	D-103		150×5	20
FF	D-105		200×5	20
FF	※ D-106		200×6	20
FC	LR-F-101		200×5	20
CF	CB-D-101-R		200×5	20
CF	CB-D-102		230×9	20
CF	※ CB-D-103		230×6	20
CF	CB-D-104		150×5	20
CF	※ CB-D-106		300×9	10
CF	CB-D-107		300×7	20

ビノン止水板形状及び寸法

JIS記号	製品番号	形状	寸法 幅×厚	定尺(m)
CC	LR-A-102		100×5	20
CC	LR-A-103		150×5	20
CC	※ LR-A-105		230×6	20
CC	※ LR-A-106		230×9	20
CC	LR-A-109		200×5	20
CC	LR-A-110		300×7	20
UC	LR-S-101		300×9	15
UC	※ LR-S-101-7		300×7	15
UC	※ LR-S0-101-7		300×7	20
UC	※ LR-ST-101		220×6	20
UC	※ LR-ST-102-7		300×7	20
UC	※ LR-ST-103		300×9	10
UC	LR-ST-104		400×9	10
S	※ LR-T-103		300×7	20
S	※ LR-E-102		350×7	10
S	※ LR-E-103		200×5	20

注1 ※印は受注生産製品ですので、納入まで日数を頂戴致します。